

登録番号	プロトコール名			
C90076B1	多発性骨髄腫 DaraBd sc療法(4-8コース)			
診療科	血液内科	1クールの日数	21日	
審査日	2021年6月28日	所要時間	6分	適応外使用 <input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり
適応病名	多発性骨髄腫	放射線療法	<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり	
実施部署	<input checked="" type="checkbox"/> 外来 <input checked="" type="checkbox"/> 病棟 <input type="checkbox"/> その他( )			
適応分類	<input checked="" type="checkbox"/> 初発 <input checked="" type="checkbox"/> 進行・再発 <input type="checkbox"/> 術後補助 <input type="checkbox"/> 術前補助 <input type="checkbox"/> その他( )			
番号	抗がん薬名	1日投与量	投与方法	投与日(d1、d8等)
1	ダラツムマブ・ボルヒアルロニダーゼ アルファ (ダラキューロ配合皮下注)	1800mg	皮下注	d1
2	ボルテゾミブ(ベルケイド)	1.3mg/m <sup>2</sup>	皮下注	d1,4,8,11
3	デキサメタゾン(レナデックス)	20mg	経口	d1,2,4,5,8,9,11,12
4				
5				
6				
7				
8				
エビデンスレベル	<input checked="" type="checkbox"/> 治療 (エビデンスレベル <input type="checkbox"/> 1 <input checked="" type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 5 <input type="checkbox"/> 6 )			
ガイドライン文献名	N Engl J Med 2016;375:754-66. Lancet Haematol. 2020 May;7(5):e370-e380. Br J Haematol. 2021 Mar;192(5):869-878.			
その他(減量・増量規定、プロトコールに関する補足説明など)	ダラキューロ投与によるinfusion reactionを軽減させるために、本剤投与開始1~3時間前に副腎皮質ホルモン、解熱鎮痛剤及び抗ヒスタミン剤を投与する。 ベルケイドの投与量は、末梢神経障害の程度に応じて適宜減量する。 デキサメタゾンは75歳以上の場合、BMI<18.5の場合、過去にグルココルチコイドで重篤な副作用の既往があった場合に20mg/週に減量する。			

プロトコールに関する解説	

# がん化学療法処方

プロトコール名		1クールの日数	
多発性骨髄腫 DaraBd sc療法(4-8コース)		21日	
投与日	薬品名(※赤字は抗がん薬)	投与経路	投与時間
d1	① レナデックス 20mg、カロナール 400mg、d-クロルフェニラミンマレイン酸塩徐放錠 6mg §ダラキューロ投与1時間前までに内服。問題なければ15分前まで短縮可。 ② <b>ダラキューロ配合皮下注</b> 1800 mg 投与1時間前までにレナデックス20mg、カロナール400mg、d-クロルフェニラミンマレイン酸塩徐放錠 6mg内服。問題なければ15分前まで短縮可。 調製後4時間以内に投与完了。 臍から左又は右に約7.5cmの腹部皮下に、約3～5分かけて投与する。	経口  皮下	  3-5分
d2,4,5,8,9,11,12	① レナデックス 20mg	経口	朝食後
d1,4,8,11	① <b>ベルケイド</b> 1.3 mg/m <sup>2</sup> + 生食 0.52mL/m <sup>2</sup> ベルケイドは最終濃度2.5mg/mLになるように溶解する。 投与の際は、同一コース内での同じ部位への皮下注射は避け、投与部位をローテーションする。(右腹部→左腹部→右上腕→左上腕→右大腿→左大腿など) ダラキューロと同一部位にベルケイドを投与しないこと。	皮下	
プロトコール 適応時 表示コメント	day1,2,4,5,8,9,11,12にレナデックス20mg内服。 ダラキューロ投与1時間前までにレナデックス20mg+d-クロルフェニラミンマレイン酸塩徐放錠6mg+カロナール400mg内服する。問題なければ15分前まで短縮可。		
照射併用時 照射線量	グレイ (備考欄: )		